京都ＳＤＧｓパートナー更新登録証

山科商店会は、
ＳＤＧｓ、CO_2ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

①毎月のクリーンアップ運動の活動の輪を広げ、JR山科駅前の美化に徹底的に取り組み、より住みよいまちづくりに貢献していく。
②地域の事業者と一体となった取り組み（商業連携）を進め、地域全体の活力向上や地域のブランディングに寄与する。

●ＳＤＧｓに関する重点的な取組●

【経済】原料に地元産品である山科なすを使用し、普及啓発キャラクターをラベルに起用した「もてなすくんビール」の販売などを通じて、地産地消に貢献している。

【社会】自治連合会や大学と連携して、毎月18日にJR山科駅前の清掃活動を実施し、街の美化に取り組んでいる。

【環境】使い捨てプラスチックの利用削減、食材ロスを活用したまかないの提供等による食品ロスの削減に取り組んでいる。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

スタンプラリー企画などを通じて、地域資源の発掘や再認識に取り組んでいる。また、地元小学校との連携により子どもたちに学ぶ機会を創出しつつ、商店会内の各店舗の意識改革、行動改革を行っている。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号　00073
更新日　2024年8月31日

山科商店会

京都超SDGsコンソーシアム　京都市 CITY OF KYOTO

京都ＳＤＧｓパートナー制度は、オール京都でＳＤＧｓを推進する「きょうとＳＤＧｓネットワーク」を構成する制度の１つです。ＳＤＧｓの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超ＳＤＧｓコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。